

オートマチック・アンテナ・チューナー

FC-50

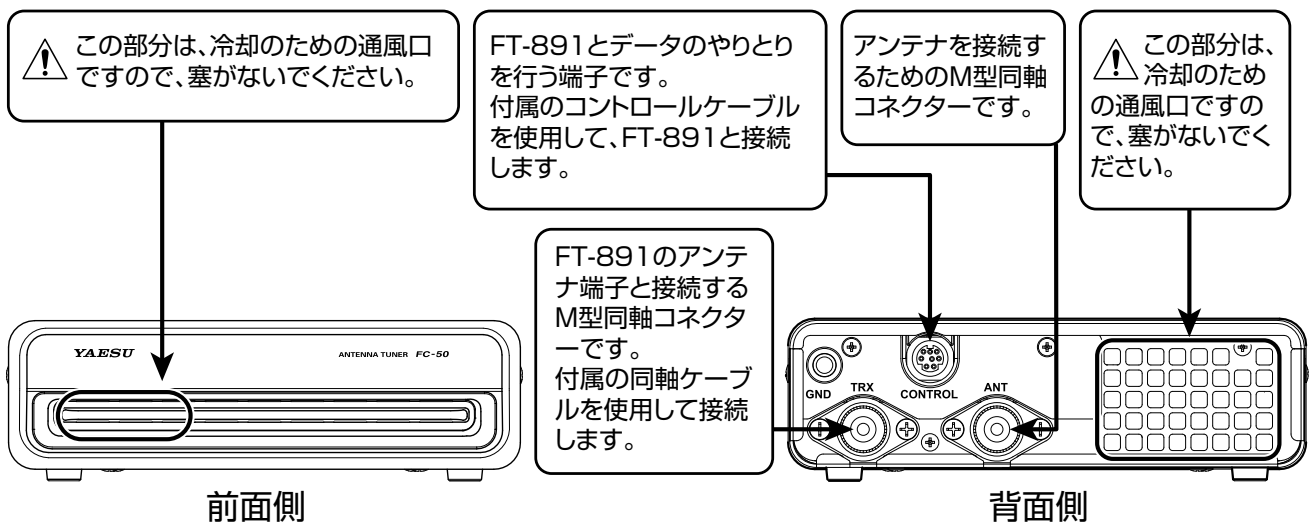
取扱説明書

お買い上げ頂きました“FC-50”は、当社のトランシーバー FT-891 シリーズ用のオートマチック・アンテナ・チューナーです。FT-891 のアンテナ端子とアンテナ間のインピーダンス整合を行うマイクロコンピュータ制御のオートマチック・アンテナ・チューナーで、SWR が十分に下がらないときに使用します。

なお、本機で整合することのできる範囲は、1.9MHz 帯～28MHz 帯のアマチュアバンドでは 16 Ω～150 Ω / SWR=3 以下。50MHz 帯では 25 Ω～100 Ω / SWR=2 以下です。また“ロングワイヤー・アンテナ”などの同軸ケーブル給電以外のアンテナは使用できませんのでご注意ください。

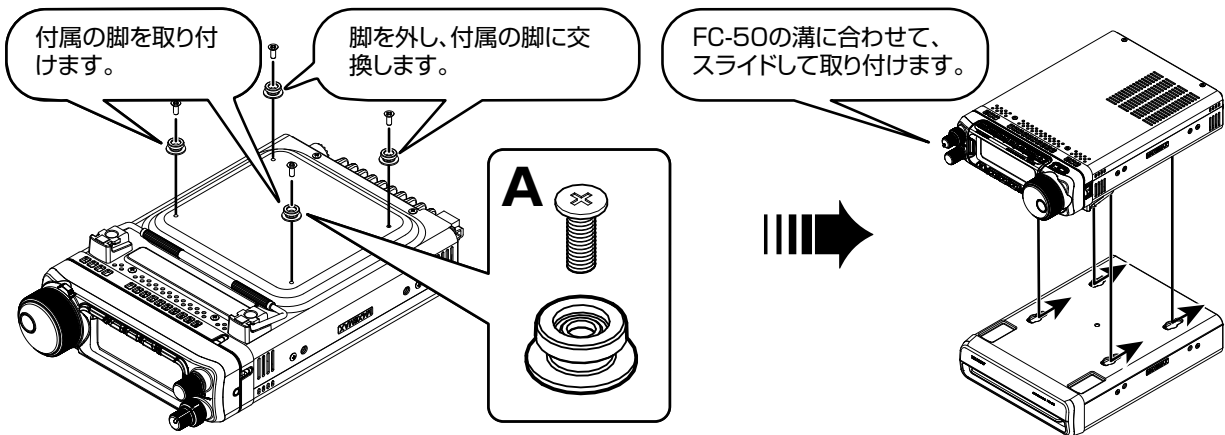
なお、詳しい操作方法や動作説明などは、お手持ちの FT-891 の取扱説明書に記載してありますので、そちらをご覧ください。本機は受信中にチューナーを通して使用することができます。設定方法は“受信中にチューナーを使用する設定”を参照してください。

各部の説明



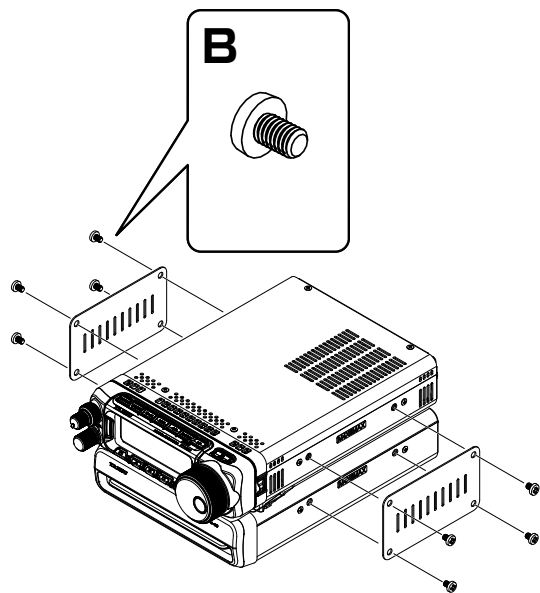
FT-891 への取り付け例

1. 下図を参考に、ドライバーで FT-891 の底面の脚(2か所)を外し、付属のねじ A(M3 × 8B) と付属の脚を取り付けます(合計 4か所)。
⚠ 付属の部品以外で取り付けないようにしてください。
2. FC-50 の上ケースにある 4か所のゴムキャップを外します。
3. ゴムキャップを外した FC-50 の溝に FT-891 の脚を合わせ、FT-891 を後方側にスライドさせます。



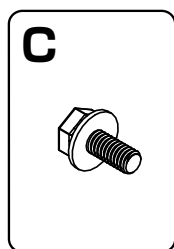
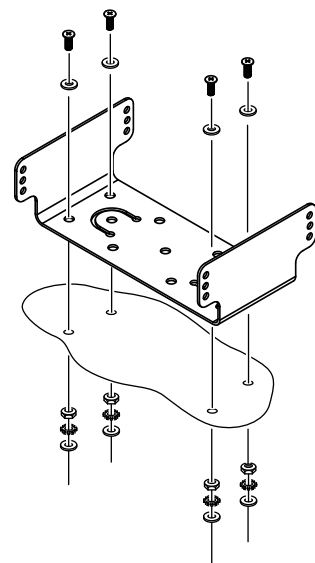
⚠ FC-50 と FT-891 を個別に設置する場合は、モービルブラケット (MMB-82) を別途お買い上げいただき、FC-50 と FT-891 を個別に固定してください。

4. ジョイントプレート(FT-891)とFC-50の両側にねじで取り付けて、固定します。
 通常固定の場合は、付属のねじ B (M4 × 6B) を使用して固定し、モバイルブラケットと一緒に固定する場合は、付属ねじ C (M4 × 10B) とクッションテープを使用してください。

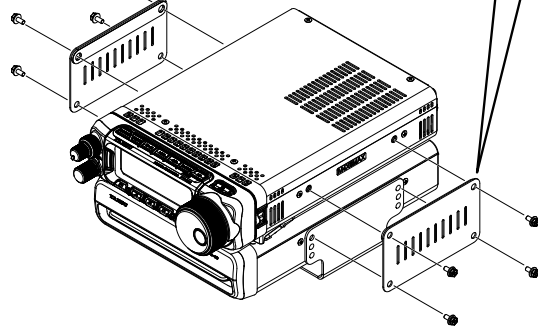


通常固定の場合

⚠ 振動などのぐらつきを防止するために、モバイルブラケットを取り付けるねじは、必ずモバイルブラケットの四隅のねじ穴に固定してください。



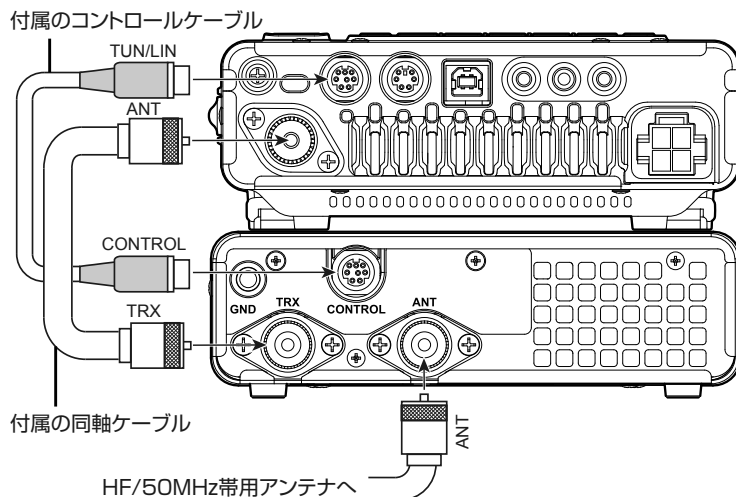
ジョイントプレートの上側にクッションテープを貼りつけます。



モバイルブラケットと併用の場合

接続例

- ⚠ 各ケーブルの接続は、FT-891 の電源をオフにしてから行ってください。
- ⚠ 濡れた手でコントロールケーブルや同軸ケーブルのコネクターを抜き差ししないでください。また、送信中にコネクターを抜き差ししないでください。感電やケガ等の原因になります。
- ⚠ 通風口には通風の妨げとなる物を置いたり塞いだりしないでください。



受信中にチューナーを使用する設定

ディップスイッチを切り替えることにより、受信中にチューナーを使用することができます。

ケースの開け方

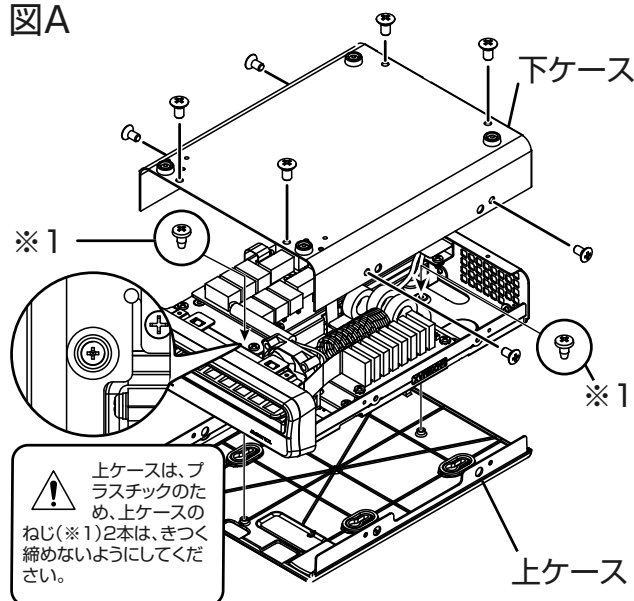
1. FT-891 の電源をオフにして、接続しているケーブルをすべて取り外します。
2. FC-50 を裏返しにします。
3. 8本のねじを外して、下ケースを取り外します (図 A)。
4. ※1の2本のねじを外して、上ケースを取り外します。

受信中にチューナーを使用する設定

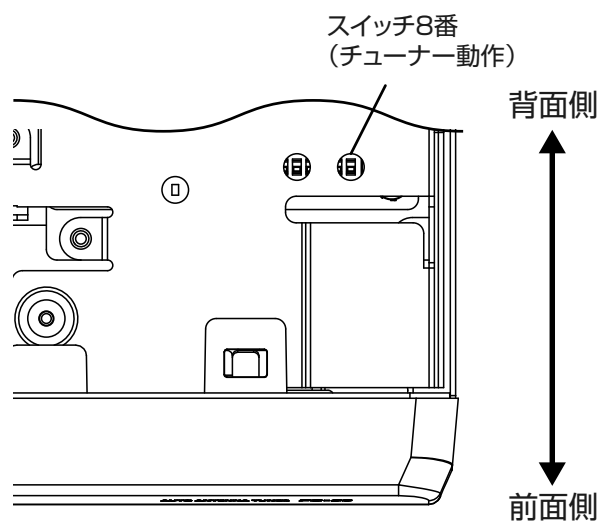
クロスバンド運用時や送受信の周波数が数 100kHz 以上離れる場合は、この設定にしないでください。

1. FT-891 の電源をオフにします。
2. FC-50 の上ケースを取り外します (図 A)。
3. 基板にあるスイッチの8番を細いピンなどで背面側に切り替えます (図 B)。
4. ケースを元通りに取り付けます。

図A



図B(上ケース内)



使用上の注意

- 基板にある8番以外のスイッチは、工場調整用ですので触れないようにしてください。
- 各ケーブルの接続は、FT-891 の電源をオフにしてから行なってください。
- FT-891 でチューニング開始の操作を行ってもアンテナチューナーが動作しない場合はアンテナ系統の異常と考えられますので、接続ケーブルの確認やアンテナ系統の点検を行なってください。
- 通風口には通風の妨げとなる物を置いたり塞いだりしないでください。
- チューニング中にリレーの動作音が聞こえますが、これはアンテナチューナーが動作する音で故障ではありません。
- アンテナの設置位置によっては十分に SWR が下がらない場合がありますが故障ではありません。
- 振動の激しい場所には設置しないでください。

定格

周波数範囲：1.8MHz～29.7MHz、50MHz～54MHz
入力インピーダンス：50Ω
最大定格入力電力：100W
整合動作電力：4W～60W
整合動作時間：5秒以下
整合範囲インピーダンス：1.8MHz～29.7MHz：16Ω～150Ω、50MHz～54MHz：25Ω～100Ω
メモリーチャンネル数：合計100チャンネル
電源電圧：直流13.8V±15% (FT-891から供給)
動作温度範囲：-10℃～+50℃
ケース寸法(突起物を除く)：155(幅)×45(高さ)×210.5(奥行き)mm
本体重量：約1.35kg

付属品

同軸ケーブル(0.5 m) 1
コントロールケーブル(0.5 m) 1
FT-891の底面に取り付ける脚 4
ねじA (M3×8B) 4
ねじB (M4×6B) 8※
ねじC (M4×10B) 8※
ジョイントプレート 2
クッションテープ 2

※ねじBとねじCは取り付け方により、どちらかを使用します。